

実証実験で実施した主な機能

実証実験は、東京駅八重洲南口バスターミナルの一部区域の警戒強化に有効と思われる以下の機能を実施しました。

各事業者によって様々な技術を応用していますが、実施された実験の主な一例を以下に示します。

①不審物の置き去り検知・自動通報

一定時間放置された物体を検知する【一例】



②不審行動の検知・自動通報

群衆の通常行動に対して異常な行動をとった人物を検知する【一例】



③不審人物の顔認証による検知・自動通報

実験用に予め登録する人物の通行を顔認証により検知する